

令和5年度
事業評価書

教育委員会 学校教育課

令和5年度 事業評価書

事業概要 教育委員会事務局運営に係る事務事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目	10 款	1 項	2 目	1 事業	事務局一般管理費									
予算額	39,154千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	906千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	38,248千円
決算額	37,051千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	884千円	町債	0千円	その他	36,167千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育委員会事務局運営事業	教育振興人材配置
事業内容	各種調査 各種調査を行い、学校の実態把握に努めます。 派遣指導主事を配置 教育指導、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導強化のため、本年度も県教育委員会より指導主事の派遣を受け、各種指導の充実に努めます。	教育指導員 1名 教育相談員 1名 スクールソーシャルワーカー1名 学習・生活支援員 18名
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	教育委員会事務局運営事業	教育振興人材配置
予算額	8,440,000円	30,714,000円
決算額	8,073,677円	28,977,332円
財源 (一般財源)	8,065,677円	28,101,332円
(その他)	8,000円	876,000円
執行率	95.7%	94.3%
事業実績	主な調査 ・学校基本調査 ・公立学校施設実態調査 ・進学状況調査 ・児童生徒見込数及び学級見込数調査 ・進路希望状況調査 派遣指導主事を配置	教育振興人材の配置 教育指導員 1名 教育相談員 1名 スクールソーシャルワーカー 1名 学習・生活支援員 17名

評価 (CHECK)

事業指標	各種調査 (学校基本調査・公立学校施設実態調査・進路状況調査等) の実施	学習・生活支援員の適正配置
目標値	5調査	18人
実績値	5調査	17人
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	適切な事務により、各種調査を実施できました。また、勤怠管理システム導入により、勤務時間を客観的に把握し、長時間勤務の抑制となった学校もありました。	南知多中の学習・生活支援員が1名不足しましたが、勤務時間の変更等により配置を工夫し不足分を補いました。他の小中学校へは適正な配置をすることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	学校に求められる業務が年々増加する傾向にあり、教職員が多忙となり、長時間勤務の原因となっています。	教員の配置は県教委から割り当てられており、小規模校は教員不足の傾向が現状です。教員以外の教育振興人材について学校より各種要望がありますが、適正な配置が困難な場合があります。
改善・対応策	学校運営協議会については、令和5年9月に南知多中学校へ設置しましたが、今後町内小中学校にも設置を進め、地域部活動への移行と合わせて、教員が担う業務を地域の方に協力していただく体制を整えます。	各学校の必要数把握・人材確保 教職員を補助する業務支援員の配置 質の向上のための研修等を実施
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 1 項 3 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	64,591千円	財源内訳	国庫支出金	6,984千円	県支出金	1,506千円	町債	0千円	その他	424千円	一般財源	55,677千円
決算額	59,865千円	財源内訳	国庫支出金	16,635千円	県支出金	1,008千円	町債	0千円	その他	420千円	一般財源	41,802千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理事業	
事業内容	入学お祝い金 デジタルドリル使用料 教育相談 学校支援者補償対策 教職員用コンピュータ借上 学校安全対策 各種委託事業 各種負担金、補助金及び交付金	
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理事業	
予算額	64,591,000円	
決算額	59,864,794円	
財源 (一般財源)	52,225,794円	
(その他)	7,639,000円	
執行率	92.7%	
事業実績	主な事業 デジタルドリル使用料 561千円 林間学校補助金 1,594千円 入学お祝い金 4,160千円	

評価 (CHECK)

事業指標	各学校への適正な委託及び補助事業の実施	
目標値	7小中学校	
実績値	7小中学校	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	各学校への適正な委託及び補助事業を実施しました。また、委託や補助金の精査については、学校数が減少しても事業としては変わらないため特に変更はありませんでした。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	各学校への委託及び補助金申請事務による教職員の多忙化、支払事務等における町教委事務局の多忙化	
改善・対応策	請求書の押印廃止を含め、学校からの申請や町教委の交付決定等データ化によるペーパーレスを推進することで、事務軽減を図っており、今後も継続していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 教職員住宅の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 1 項 4 目 1 事業 教職員住宅維持管理費

予算額	945千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	625千円	一般財源	320千円
決算額	943千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	943千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	教職員住宅維持管理	
事業内容	光熱水費・修繕料 防火設備・浄化槽保守点検 受水槽・高架水槽清掃	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	教職員住宅維持管理	
予算額		945,000円
決算額		942,666円
財源 (一般財源)		0円
(その他)		942,666円
執行率		99.8%
事業実績	篠島2棟 日間賀島2棟 適正な管理を実施	

評価 (CHECK)

事業指標	教職員住宅の現況把握	
目標値	1回/年	
実績値	両島各2回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	4棟の教職員住宅を適正に維持管理することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	教職員住宅は平成25~30年度にかけて大規模改修を行いました。構造上湿気がひどいため、内外装が劣化してきています。また、間取りは1室を2人で使用しているため住みにくく、教職員からは環境改善の要望が毎年上がっています。	
改善・対応策	安全かつ快適に生活してもらうために、必要な修繕等について優先順位をつけ行っていきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 小学校施設の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 2 項 1 目 1 事業 小学校一般管理費

予算額	77,251千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,100千円	その他	159千円	一般財源	75,992千円
決算額	74,177千円	財源内訳	国庫支出金	2,250千円	県支出金	0千円	町債	1,100千円	その他	165千円	一般財源	70,662千円

計画 (PLAN)

主な事業	小学校施設維持管理	スクールバス運行事業
事業内容	小学校の施設・設備・備品の適切な維持管理を行います。 光熱水費・通信費 各設備保守点検 清掃・警備・管理委託 機器借上料 施設修繕	豊浜小学校における豊丘地区児童及び内海小学校における内福寺・山海地区児童並びにみさき小学校における大井・片名地区児童の登下校のため、スクールバス5台の運行を委託し、安全な送迎に努めます。また、水泳指導の授業時間確保や部活動の試合等移動に係る保護者負担軽減のために、スクールバスを活用します。
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	小学校施設維持管理	スクールバス運行事業
予算額	57,728,000円	19,523,000円
決算額	55,478,946円	18,698,311円
財源 (一般財源)	52,063,946円	18,597,861円
(その他)	3,415,000円	100,450円
執行率	96.1%	95.8%
事業実績	主な改修工事 篠島小学校厚生室空調設備取替工事 1,210千円 みさき小学校消防設備取替工事 1,298千円 みさき小学校特別支援教室改修工事 2,001千円 日間賀小学校体育館庇補修工事 440千円	内海小・豊浜小 各1台 みさき小 3台 計5台 スクールバス運転業務委託料 16,030千円 スクールバス維持管理費等 2,669千円

評価 (CHECK)

事業指標	学校施設の適正な維持管理	スクールバスの適正な維持管理
目標値	5小学校	5台
実績値	5小学校	5台
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	小学校5校の施設を適正に管理することができました。また、危険な箇所や学校運営上必要な改修工事を行うことができました。	バス運行について、適正な運行及び管理により、大きな事故がなく安全に運行することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
施設の老朽化により修繕箇所が増加しています。学校からは危険箇所の改修やトイレの洋式化の要望がありますが、財源不足により改修が進んでいません。	5台の内4台は、運行して15年以上が経過し故障箇所が増加しています。点検の都度適切な修繕を行っていますが、急に運行できなくなった場合に予備のバスがないため、運行に支障が出る可能性があります。	B B
学校の要望を受け、現場確認を実施した上で、緊急性のあるものは重点的に修繕を実施していきます。補助金が活用できるものについては、予め計画し工事を実施していきます。	各バスの定期点検や車検を行っている中で、必要な修繕や部品交換を行い、安全に運行できるよう努めます。	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 小学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
 学校教育係 内線553

予算科目 10 款 2 項 2 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	32,432千円	財源内訳	国庫支出金	423千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	32,009千円
決算額	30,422千円	財源内訳	国庫支出金	200千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	30,222千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理費	
事業内容	卒業記念品 外国人英語講師派遣事業 図書管理用コンピュータ借上事業 就学援助・就学奨励	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理費	
予算額		32,432,000円
決算額		30,422,128円
財源 (一般財源)		30,222,128円
(その他)		200,000円
執行率		93.8%
事業実績	小学校への外国人英語講師を派遣 5・6年生 授業時間50時間/クラス 3・4年生 授業時間15時間/クラス	

評価 (CHECK)

事業指標	小学校5・6年生への外国人英語講師の年間派遣授業時間	
目標値	50時間/クラス	
実績値	50時間/クラス	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	外国人英語教師を派遣することにより、日常生活に必要な英会話に触れる機会をもつことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	英語専科教員の助手として外国人英語教師が一定時間数必要ですが、毎年契約を更新しているため、質の高い講師の継続的な確保が求められます。しかし、コスト面が上昇傾向にあり、派遣体制の見直しが必要です。	
改善・対応策	学校から派遣講師の状況を確認し、派遣業者との情報交換を行い、質の高い講師の安定的な確保に努めます。また、コスト面を考慮し、派遣ではなく会計年度任用職員での雇用を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校施設の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目	10 款	3 項	1 目	1 事業	中学校一般管理費									
予算額	87,847千円			財源内訳	国庫支出金	20,174千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	214千円	一般財源	67,459千円
決算額	86,430千円			財源内訳	国庫支出金	21,255千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	208千円	一般財源	64,967千円

計画 (PLAN)

主な事業	中学校施設維持管理	スクールバス等運行事業 (新規)
事業内容	中学校の施設・設備・備品の適切な維持管理を行います。 光熱水費・通信費 各設備保守点検 清掃・警備・管理委託 施設修繕	南知多中学校における豊浜地区・師崎地区・日間賀島地区生徒の登下校のため、スクールバス2台、通学用バス3台、福祉車両、定期船の運行を委託し、安全な送迎に努めます。また、生徒の水泳授業時間確保や部活動の試合等移動に係る保護者負担軽減のためスクールバスを活用します。
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	中学校施設維持管理	スクールバス等運行事業 (新規)
予算額	28,764,000円	59,083,000円
決算額	27,511,071円	58,919,254円
財源 (一般財源)	26,178,071円	38,789,254円
(その他)	1,333,000円	20,130,000円
執行率	95.6%	99.7%
事業実績	主な改修工事 篠島中学校特別支援教室空調機器取替工事 1,078千円	南知多中 スクールバス2台・通学用バス3台・福祉車両1台・通学用高速船運行委託 委託料合計 54,122千円 スクールバス・福祉車両維持管理費 1,917千円 船舶借上料 2,880千円

評価 (CHECK)

事業指標	学校施設の適正な維持管理	スクールバス・福祉車両の適正な維持管理
目標値	2中学校	スクールバス2台 福祉車両1台
実績値	2中学校	スクールバス2台・福祉車両1台
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	中学校2校の施設を適正に管理することができました。また、危険な箇所及び学校運営上必要な改修工事を行うことができました。	バス及び福祉車両の運行について、適正な運行及び管理により、大きな事故がなく安全に運行することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しています。学校からは危険箇所の改修やトイレ洋式化の要望がありますが、財源不足により改修できていません。	4中学校の統合により南知多中学校の約3分の2の生徒がバス通学、日間賀島地区の生徒は船で通学しています。バス運行業者は全国的に減少傾向にあり、町内でもバス運行業者が限られているため、今後安定的に運行できるか確認がありません。
改善・対応策	学校の要望を受け、現場確認を実施した上で、緊急性のあるものは重点的に修繕を実施していきます。補助金が活用できるものについては、予め計画し工事を実施していきます。	バス運行業者と情報を共有し、継続的かつ安定的に運行できるよう努めます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校再編に係る整備等を行います

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 3 項 1 目 3 事業 中学校再編事業費

予算額	56,524千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	56,524千円
決算額	54,312千円	財源内訳	国庫支出金	3,750千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	50,562千円

計画 (PLAN)

主な事業	中学校再編事業費	
事業内容	中学校再編に向けた整備を行います。 南知多中学校校歌制作 旧豊浜中学校・旧師崎中学校・旧日間賀中学校エアコン移設	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	中学校再編事業費	
予算額		56,524,000円
決算額		54,312,370円
財源 (一般財源)		50,562,370円
(その他)		3,750,000円
執行率		96.1%
事業実績	南知多中学校校歌制作協力者報償 90千円 南知多中学校新校舎建設に係る法面対策検討業務委託 20,682千円 中学校エアコン移設工事 25,344千円 スクールバス購入1台 (繰越明許費) 7,967千円	

評価 (CHECK)

事業指標	旧豊浜中・旧師崎・旧日間賀中から各小中学校へエアコン移設工事	
目標値	令和5年8月末までに移設完了	
実績値	令和5年8月末までに移設完了	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	契約の工期は9月29日でしたが、実際には8月末までに全て移設されました。特に大きな問題もなく契約及び工事が完了しました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	令和5年度単年事業につき、特にありません。	
改善・対応策	令和5年度単年事業につき、終了しました。	
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 3 項 2 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	17,375千円	財源内訳	国庫支出金	384千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	5千円	一般財源	16,986千円
決算額	15,535千円	財源内訳	国庫支出金	214千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	15,321千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理事業
事業内容	卒業記念品 外国人英語講師派遣事業 教育用コンピュータ借上事業 図書管理用コンピュータ借上事業 就学援助・就学奨励
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理事業
予算額	17,375,000円
決算額	15,534,755円
財源 (一般財源)	15,320,755円
(その他)	214,000円
執行率	89.4%
事業実績	南知多中 常駐 (1日6時間 年200日) 篠島中 20時間/クラス

評価 (CHECK)

事業指標	外国人英語講師派遣の充実
目標値	南知多中 常駐 (1日6時間 年200日) 篠島中 20時間/クラス (年60時間)
実績値	南知多中 常駐 篠島中 20時間/クラス
達成度	達成
担当課評価 ※③	外国人英語講師を派遣することにより、日常生活に必要な英会話の機会を増やし、国際的なコミュニケーション能力を高めることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	英語専科教員の助手として外国人英語教師が一定時間数必要ですが、毎年契約を更新しているため、質の高い講師の継続的な確保が求められます。しかし、コスト面で上昇傾向にあり、現在の派遣体制の見直しが必要です。
改善・対応策	学校から派遣講師の状況を確認し、派遣業者との意見交換を行い、質の高い講師の安定的な確保に努めます。また、コスト面を考慮し、派遣ではなく会計年度任用職員での雇用を検討します。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 児童生徒等の健康管理、健康保持増進のため、学校保健に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 5 項 2 目 1 事業 学校保健対策事業費

予算額	9,951千円	財源内訳	国庫支出金	183千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	9,768千円
決算額	9,036千円	財源内訳	国庫支出金	184千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	8,852千円

計画 (PLAN)

主な事業	学校保健対策事業		
事業内容	学校医の配置 児童生徒及び教職員の健康診断 学校環境衛生検査 フッ素洗口事業の推進 教職員ストレスチェック		
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	学校保健対策事業	
予算額	9,951,000円	
決算額	9,035,562円	
財源 (一般財源)	8,851,562円	
(その他)	184,000円	
執行率	90.8%	
事業実績	主な事業 学校医等報酬 16人 6,068千円 児童生徒健康診断委託料 806千円 教職員健康診断委託料 862千円 教職員ストレスチェック委託料 11千円	

評価 (CHECK)

事業指標	定期健康診断の実施		
目標値	各学校 1回/年		
実績値	各学校 1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	児童生徒及び教職員の健康診断を適正に実施することができました。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い

改善 (ACTION)

課題	特にありません。	
改善・対応策	特にありません。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討